

営農だより 第13号

おいしいをつくりましょ。

富士伊豆農業協同組合

発行令和4年9月5日
北駿産米改良推進協議会
JA 富士伊豆御殿場営農経済センター
電話：0550-84-4820

目標

- ①「米ぬか入り肥料」の施用により、循環型農業の実践
- ②粒張りが良く、食味値 80 点以上の良食味米

8月の平均気温は平年並みであったものの、後半は日照時間が下回り、一時的な降雨に見舞われました。しかし今年を全体を通しては天候に恵まれ、生育も順調に推移していることと思います。一般的に穂ずれやカメムシ被害がひどくなると玄米が着色し等級落ちも懸念されるため、色彩選別機を利用していただくことをお勧めします。出穂は例年より早かったものの、特に8月以降に出穂したほ場では積算温度から見る刈取り適期は昨年と同程度と考えられます。9月前半も残暑が続く予報ですが、今後の天候次第で適期が進んだり遅れたりすることも考えられます。これから重要なのは適期刈取りを行うことです。天気予報を確認して刈取りのタイミングを判断しましょう。雨によりほ場に入れず刈取りが出来なくなるとは、すべてが台無しとなってしまいます。前号の刈取り適期判定版や裏面を参考にしながら天気予報を注視し、高品質・良食味米の収穫を心がけてください。

【御殿場の気象の推移】アメダスデータ御殿場

項目	平均気温 (°C)			日照時間 (h)			降水量 (mm)		
	本年	平年	差	本年	平年	%	本年	平年	%
4月 計	12.8	11.5	1.3	153.9	161.3	95.4	383.5	252.6	151.8
5月 計	15.9	15.9	0	168.1	158.6	106.0	270.0	243.7	110.8
6月 計	19.5	19.2	0.3	119.4	103.0	115.9	139.0	312.5	44.5
7月 計	24.1	22.9	1.2	153.3	119.5	128.3	269.0	347.4	77.4
8月 前半計	24.8	24.4	0.4	74.2	78.2	94.9	239.5	104.3	229.6
16~20日	24.2	24.1	0.1	20.4	25.3	80.6	127.5	44.6	285.9
21~25日	24.3	23.8	0.5	11.8	24.5	48.2	69.5	47.7	145.7
26~31日	23.4	23.4	0	27.9	28.4	98.2	25.0	61.0	41.0
8月 後半計	24.0	23.8	0.2	60.1	78.2	76.9	222.0	153.3	144.8
8月 計	24.4	24.1	0.3	134.3	156.4	85.9	461.5	257.6	179.2

『各検査場所初回検査日時』

- 第1検査場所 (富士岡支店) 9月9日 (金)
- 第2検査場所 (玉穂支店) 9月14日 (水)
- 第3検査場所 (高根支店) 9月6日 (火)
- 第4検査場所 (北郷支店) 9月9日 (金)

※受付時間：午前8:30~11:30まで

※他、検査日時については各部農会回覧でご確認ください

令和4年産米概算金が決定しました

単位：円・俵

品種名	等級	経済連概算金	御殿場地区本部独自加算	上乘後概算金
コシヒカリ	エコ米	11,820	2,380	14,200
	厳選・特A	11,820	680	12,500
	1	11,820	—	11,820
	2	11,220	—	11,220
	3	10,200	—	10,200
きぬむすめ・にこまる	1	11,220	—	11,220
ひとめぼれ・ミルククイーン	1	10,440	—	10,440
その他うるち	1	10,140	—	10,140
峰の雪もち	1	12,400	—	12,400
	2	11,500	—	11,500
	3	10,480	—	10,480

エコ米、厳選特A米・特A米はJA富士伊豆御殿場地区本部が独自でそれぞれ2,380円、680円を加算します。
その他の品種価格については各支店へお問い合わせください。

※エコ米とは…エコ栽培米出荷組合に加入し、いくつもの審査に合格したお米です。

◇高品質・良食味米生産を皆様をお願いしていることから御殿場地区本部独自加算が決定しました。



◎ファーマーズ御殿場、その他農産物直売所で販売予定のお米は必ず検査を受けてください!!

販売の際、産地品種銘柄を表示できる品種

- コシヒカリ・ひとめぼれ・きぬむすめ・ミルククイーン・にこまる・縁結び・いのちの壺・あいちのかおり・あさひの夢・キヌヒカリ・ヒノヒカリ・歓喜の風・にじのきらめき・吟おうみ・つくばSD1号・なつしずか・はいごころ・ふくのいち・みつひかり・ゆめみしま・峰の雪もち・するがもち・葵美人

上記以外は品種を表示することができません。

【定点調査】

場所	標高	田植之日	出穂期	8/31 現在積算温度	刈取り予測
神山(町屋)	295	5/3	7/28	890.4℃	9/5
吉久保	370	5/1	7/27	901.9℃	9/5
大堰	400	5/3	7/31	792.9℃	9/9
用沢	460	5/8	7/30	807.6℃	9/9
仁杉(加川-周辺)	500	5/6	8/2	724.7℃	9/13
中畑	550	5/2	7/31	768.9℃	9/11
上柴怒田	610	5/6	8/4	632.1℃	9/18

※刈取り時期の参考にしてください。

令和4年度 御殿場市の平均積算温度予測 (出穂期からの積算温度)

日付	平均気温	出穂期 (穂が5割程度出揃った頃)					
		7/27	7/29	7/31	8/2	8/4	8/6
9/6	22.6	1,021	970.0	918.5	866.0	811.2	765.1
9/8	22.4	1,066	1,016	963.4	910.9	856.1	810.0
9/10	22.1	1,110	1,060	1,008	955.2	900.4	854.3
9/12	21.7	1,153	1,104	1,051	998.8	944.0	897.9
9/14	21.4	1,196	1,146	1,094	1,042	986.9	940.8
9/16	20.9	1,238	1,189	1,136	1,084	1,029	982.9
9/18	20.5	1,280	1,230	1,178	1,125	1,070	1,024
9/20	20.1	1,320	1,270	1,218	1,165	1,111	1,065
9/22	19.6	1,360	1,310	1,257	1,205	1,150	1,104

※出穂期からの積算温度が1,000~1,100度になったら刈取り適期となります。(但し、9/1以降は昨年の平均気温を表示しています。参考にしてください。) 刈遅れがないように、適期刈取りをお願いします。積算温度は御殿場測候所の平均気温を足して算出しています。※標高472m地点 標高100m差で気温±0.5℃を目安にしてください。

今後の水管理について

刈取りが近づいてきましたら、ほ場を乾かしましょう。これからは刈取り作業を考慮して刈取り予定2週間以内に降雨予報がある場合は水を切りましょう。 ※ほ場によって異なりますので、不明な場合は各営農経済センター又は地区営農課へご連絡ください。 今後は台風が懸念されます。台風の前には水尻を切ってください。水が溜まって刈取りまでに水が引かなくなり、刈取り作業が困難になる恐れがあります。

☆峰の雪もち刈取り適期☆

葉が青くても、籾が9割黄色くなっていれば刈取り適期です。 峰の雪もちは刈取り適期が短く、刈り遅れると着色米・胴割れが増加します。 胴割れが起こらないように刈遅れに注意して、穂の黄化90%を見極め適期の刈取りを行いましょう。 また乾燥を行う際は時間をかけてゆっくり2段乾燥を行って、**しっかり「はぜる」**よう心がけてください。 例) 2段乾燥：水分を16~17まで落として5時間寝かせる。その後14~14.5%まで落とす。

☆コシヒカリ収穫について☆

ほ場が黄化しているように見えても、刈取りを行うとまだ青米が多い場合があります。必ずほ場の中まで入って、数か所で帯緑籾歩合(1穂の緑色の籾の割合)を確認してください。穂首近くに緑色を残した籾(帯緑籾)が全体の5~10%で刈取りを行いましょう。 ※帯緑籾歩合が半減(ex:20%→10%)するのに5~7日程度かかる。(高温時は半減する日数が早まります。)

☆最後の仕上げ、乾燥・調整のポイントについて☆

○**胴割米を出さないポイント**

- ・刈取り作業は朝露が落ち、早くても籾がサラサラした午前10時頃から開始
- ・コンバインのエンジン、回転数は作業範囲内で行う
- ・過乾燥にしない

回転数を上げ過ぎず、下げ過ぎない。

○**乾燥終了後の水分変化**

乾燥が終了して乾燥機内や籾タンクに貯蔵されている籾全体の水分はほとんど変化しません。しかし、水分は中身の「玄米」から表面の「籾がら」に移行します。つまり玄米水分は時間とともに減少します。

手動水分計で仕上がり玄米を確認するときは未熟米を除きます。未熟米が多いと貯蔵中に玄米に水分が移り、乾燥終了時より高い数値となっていることがあります。

乾燥機内の未熟米の混入率	乾燥終了後の水分変化
10%未満	乾燥終了から時間を置くと、乾燥終了時より0.5~1.0%水分が下がる場合がある。
10%以上	乾燥収量から時間を置くと、乾燥終了時より0.5~1.0%水分が上がる(戻る)場合がある。

☆乾燥機から出す際は、もう一度手動水分計で確認しましょう

○**秋に畦畔除草を行いましょう**○

稲の刈取りが終わったら畦畔の除草を行いましょう。

- ・春の雑草の勢いを抑えられる
- ・害虫(越冬する虫)の住処をなくす

【農薬】

- ・バスタ液剤 500cc
- ・ザクサ液剤 500ml

雑草が種を落とす前に処理をしなければ、来年の作業がラクになります。茎葉処理剤ですので、刈取り後すぐ(出来るだけ早い時期)に処理すると効果が高いです。 ※遅くなると温度が下がり、効果も劣ります。